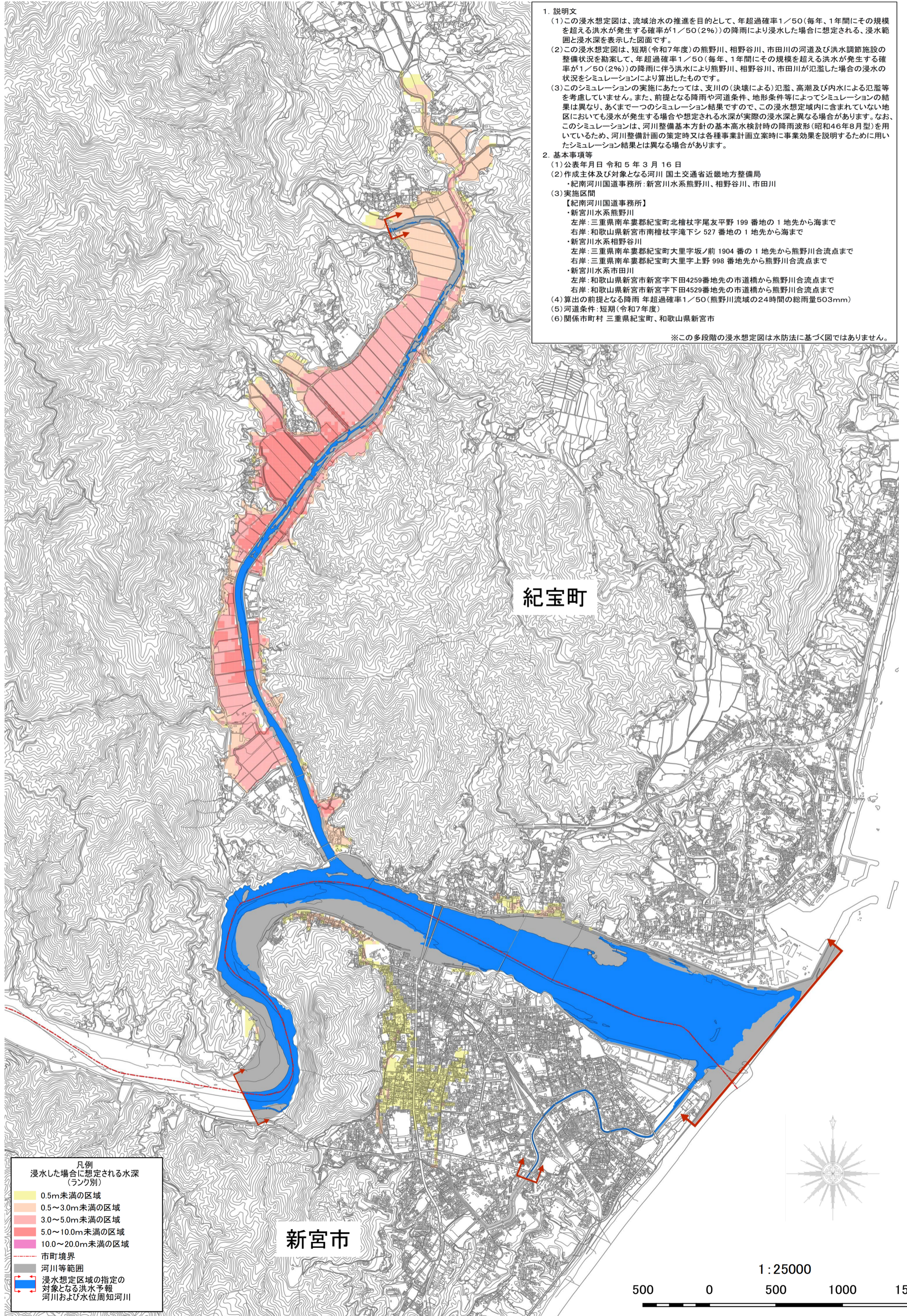


新宮川水系 国管理河川の浸水想定図（1/50規模降雨）

【短期河道】



1. 説明文
 (1)この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
 (2)この浸水想定図は、短期(令和7年度)の熊野川、相野谷川、市田川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))の降雨に伴う洪水により熊野川、相野谷川、市田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 (3)このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(昭和46年8月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2. 基本事項等
 (1)公表年月日 令和5年3月16日
 (2)作成主体及び対象となる河川 国土交通省近畿地方整備局
 ・紀南河川国道事務所:新宮川水系熊野川、相野谷川、市田川
 (3)実施区間
 【紀南河川国道事務所】
 ・新宮川水系熊野川
 左岸:三重県南牟婁郡紀宝町北檜杖字尾友平野 199 番地の 1 地先から海まで
 右岸:和歌山県新宮市南檜杖字滝下シ 527 番地の 1 地先から海まで
 ・新宮川水系相野谷川
 左岸:三重県南牟婁郡紀宝町大里字坂ノ前 1904 番の 1 地先から熊野川合流点まで
 右岸:三重県南牟婁郡紀宝町大里字上野 998 番地先から熊野川合流点まで
 ・新宮川水系市田川
 左岸:和歌山県新宮市新宮字下田4259番地先の市道橋から熊野川合流点まで
 右岸:和歌山県新宮市新宮字下田4529番地先の市道橋から熊野川合流点まで
 (4)算出の前提となる降雨 年超過確率1/50(熊野川流域の24時間の総雨量503mm)
 (5)河道条件:短期(令和7年度)
 (6)関係市町村 三重県紀宝町、和歌山県新宮市

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

凡例
 浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m未満の区域
- 0.5~3.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域
- 10.0~20.0m未満の区域
- 市町境界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川